

松阪市民病院の沿革

昭和 21 年 9 月	健康保険松阪市民病院として殿町 1375 番地の旅館松泉閣を買収改造して開設。経営については、厚生省保険局より松阪市国民健康保険組合に経営が委託された。診療科目は、内科、小児科、歯科、レントゲン科の 4 科（職員数 31 名）
昭和 22 年 1 月	耳鼻咽喉科、外科、眼科、産婦人科の 4 科を新設
6 月	病床 50 床を新設し入院患者の診療を開始
昭和 23 年 11 月	三重県国民健康保険団体連合会に経営委託
昭和 26 年 1 月	松阪市に経営委託
昭和 27 年～29 年	松阪市殿町 1550 番地の現在地に第 2 病棟、第 3 病棟（結核病棟）、市立産院新設。松阪市ほか 22 か町村伝染病隔離病舎を併設。病床数 200 床となる
昭和 31 年 4 月	診療棟の完成により現在地に移転
昭和 32 年 6 月	コバルト 60（ST400 型）の設置
7 月	保険医療機関の指定（移転による新規指定）
昭和 33 年 6 月	第 1 病棟完成病床数 260 床となる。皮膚泌尿器科新設
昭和 34 年 4 月	総合病院の承認。病院内容の変更により許可病床 277 床となる
昭和 35 年 7 月	レントゲン科を放射線科に改称
9 月	基準看護、基準給食承認
昭和 36 年 3 月	看護婦宿舎落成（鉄筋 4 階建定員 50 名）
昭和 37 年 1 月	麻酔科新設
9 月	整形外科新設、基準寝具承認
昭和 41 年 8 月	市立松阪市民病院となる
10 月	救急医療機関の承認告示
昭和 42 年 6 月	第 3 病棟改築完成（鉄筋 4 階建 165 床）
7 月	理学療法室開設
昭和 43 年 8 月	身体障害者福祉法に規定する更生医療を担当する医療機関（整形外科に関する医療）の指定
昭和 44 年 4 月	松阪市立第一小学校市民病院分校併設
昭和 45 年 3 月	人工透析治療開始
昭和 46 年 5 月	伝染病隔離病舎改築完成（松阪市ほか 12 か町村伝染病隔離病舎組合に改称）
9 月	小児がん治療研究指定医療機関の指定
11 月	第 2 診療棟新築完成（鉄筋 4 階建一部 5 階）
昭和 47 年 6 月	霊安室、解剖室改築完成
昭和 47 年 10 月	身体障害者福祉法に規定する腎臓に関する医療の承認

昭和 48 年	2 月	胃腸科新設 (S60. 7. 30 廃止)
	4 月	松阪市立殿町中学校分校併設
昭和 49 年	2 月	整形外科機能訓練施設の承認
	4 月	皮膚泌尿器科を皮膚科、泌尿器科の独立設置とする
昭和 49 年	10 月	基準看護 (特 2 類) の承認
昭和 50 年	4 月	病院内容変更により病床数 300 床 (一般 262 床、結核 8 床、伝染病 30 床) となる
昭和 51 年	2 月	院内託児所開設 (旧医師公舎改造、収容人員 12 名) (S57. 3. 31 廃止)
昭和 53 年	7 月	身体障害運動療法等の施設の承認 (従来の整形外科機能訓練施設が改称)
昭和 55 年	12 月	病院運営検討委員会の設置
昭和 56 年	7 月	重症者の看護及び収容の基準実施 (承認病床 10 床)
	8 月	全身用 X 線コンピューター断層装置 (C T) の設置
昭和 57 年	5 月	水質汚濁防止法施行令の一部改正により合併浄化槽の設置 (規模、計画汚水量 1 日 300t、920 人分、規制濃度処理水質 20PPM)
		病院建設検討委員会設置
昭和 58 年	7 月	薬事委員会設置
昭和 59 年	10 月	病院建設基本構想完成、市長に提出
昭和 63 年	4 月	M R I 導入
平成元年	3 月	病院整備マスタープラン報告書完成
		市長及び市議会に報告、自治体病院施設センターへ委託
	4 月	病院建設プロジェクトチーム設置 (市：助役以下 6 名、病院院長以下 6 名計 12 名)
	8 月	病院建設設計委託 (日建設計：128, 750 千円)
平成 2 年	3 月	病院事業基本設計完了
		実施設計開始
	5 月	市議会委員会協議会開催 (基本計画と基本設計報告)
		病院事業起債申請
	8 月	実施設計終了
	9 月	市議会全員協議会開催 (病院建設及び看護婦宿舎建設事業の報告)
	10 月	工事入札契約 (清水建設・日本土建・北村組の企業体、工事請負金額 8, 131, 850 千円)
平成 2 年	10 月	看護婦宿舎起工式 (設計：時田建築企画、工事施工：丸亀産業 KK)
	12 月	病院建設起工式、第 1 期工事着工
平成 3 年	1 月	看護婦宿舎解体撤去
	4 月	胆石破碎機導入
平成 4 年	4 月	看護婦宿舎完成
	10 月	第 1 期工事完成
	11 月	第 2 期工事着手

	12月	入院患者移転
平成5年	1月	外来診察開始、全館稼動
	3月	神経内科新設
	4月	診療報酬点数表甲表に変更
平成6年	2月	基準看護特3類に変更
	9月	病院建設工事第2期完成
	10月	病院建設第2期オープン
		病院内用変更により38床増床し、病床数338床（一般300床、結核8床、伝染病床30床）となる
平成7年	2月	脳神経外科新設
	3月	病院建設工事全面完成
	5月	脳神経外科診療棟完成
平成8年	4月	精神科新設
		医薬分業開始
平成9年	4月	臨床研修病院認定
		歯科を口腔外科に改める
平成10年	4月	リハビリテーション科設置
平成11年	2月	日本医療機能評価機構（一般病院種別B）に認定
	3月	伝染病隔離病舎廃止により30床減床し、病床数308床（一般300床、結核8床）となる
	12月	院内駐車場新システム導入
平成12年	3月	カルテ情報開示
平成13年	4月	物流管理システム導入
平成14年	2月	マルチスライスCT導入
	5月	内科、外科の臓器系統別再編成
	10月	汎用超音波画像診断装置導入
		院内患者図書館オープン
	11月	第1回鈴の音まつり開催
平成15年	3月	PHSシステム導入
	4月	看護部に救急外来・中央診断部を新設
	6月	組織改革
		医療部を医療部（医師）、医療技術部（技師）に分離
		栄養管理室を医療技術部に編入
		事務部地域連携室を地域医療課に昇格
		女性外来開設
		外来コンシェルジェ開始
	8月	一般病床移行（急性期型）
	9月	院内全面禁煙

10月	<p>基本理念の見直し</p> <p>病院内容の変更により、病床数 308 床（一般 300 床、結核 6 床、感染症 2 類 2 床）となる</p> <p>病棟再編成（臓器別）</p> <p>第二種感染症指定医療機関に指定</p> <p>臨床研修病院（管理型）に認定</p>
12月	訪問看護ステーション開設
平成 16 年 1月	<p>病院機能評価本審査</p> <p>病院内容変更</p> <p>結核病床 6 床を一般病床 6 床に変更し、病床数 308 床（一般 306 床、感染症 2 類 2 床）となる</p>
4月	日本医療機能評価機構（一般病院）に再認定
7月	災害拠点病院に指定
平成 17 年 1月	新市発足による病院内容の変更
4月	循環器科設置
11月	形成外科設置
平成 18 年 4月	電子カルテ導入
8月	リウマチ科設置
9月	創立 60 周年記念式典
10月	緩和ケア病棟・健診センター等建設工事着手
平成 19 年 12月	緩和ケア病棟・健診センター等完成
平成 20 年 1月	<p>緩和ケア病棟・健診センター等開設</p> <p>緩和ケア病床 20 床を増床し、病床数 328 床（一般 306 床、緩和ケア病床 20 床、感染症 2 類 2 床）となる</p>
2月	松阪市民病院あり方検討委員会より答申書提出
4月	DPC 導入
5月	松阪市民病院改革委員会開催（全 6 回）
9月	医師人事評価制度の導入
12月	循環器内科医師赴任
平成 21 年 1月	病院機能評価 Ver. 5.0 訪問審査
2月	X線CT等医療機器導入に関する意見聴取会開催
3月	松阪市民病院の経営形態に関する意見書を市長に提出（松阪市民病院改革委員会）
5月	<p>病院機能評価 Ver. 5.0 再認定</p> <p>松阪市民病院改革委員会開催（全 2 回）</p> <p>非常用発電装置改修工事完了</p>
7月	新型X線、血管造影撮影装置等導入
8月	循環器内科開設

	11月	病院騒音是正対策工事完了
	12月	西・東5階病棟改修工事完了
平成22年	1月	病院寄宿舍リニューアル工事完成
	4月	総合企画室を設置 臨床研究倫理審査開始
	6月	看護師人事評価制度の議決
	8月	がん患者リハビリテーション施設に認定（県内初） 看護学生との交流会「ウェルカムナース」開催
	12月	病院改革委員会開催 松阪市民病院のビジョン（H22年度からH24年度）策定
平成23年	3月	東日本大震災に伴い被災地（仙台医療センター）にDMA Tチーム出動 三重県がん診療連携推進病院に指定
	4月	東日本大震災に伴い被災地（陸前高田市）に医療救護班（第7班）を派遣 松阪市民病院医師修学資金貸与制度創設
	5月	東日本大震災に伴い被災地（陸前高田市）に医療救護班（第17班）を派遣
	7月	東日本大震災に伴い被災地（陸前高田市）に医療救護班（第29班）を派遣 医療相談窓口（がん相談）設置
平成24年	4月	三重県へき地医療拠点病院に指定 松阪市民病院呼吸器センター開設 がんサポートチーム設置 療養病床50床を急性期病床に変更
	7月	松阪市民病院のビジョン2（H24年度からH26年度）策定
平成25年	5月	消化器・内視鏡センターの設立
	6月	コメディカル人事評価制度の議決
平成26年	6月	第2駐車場利用開始
平成26年	8月	地域医療支援病院に指定
平成26年	12月	HCU入院医療管理料算定開始
平成27年	3月	松阪市民病院のビジョン3（H27年度からH29年度）策定
平成27年	6月	居宅介護支援事業所の開設
平成27年	11月	栄養管理室新厨房稼働
平成28年	9月	地域包括ケア病棟開設
平成29年	3月	松阪市民病院ビジョン4【新公立病院改革プラン】（H28年度からR2年度）策定
平成30年	3月	地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会より答申書提出
令和2年	2月	第2次地域医療構想をふまえた松阪市民病院の在り方検討委員会より提言書提出
令和3年	2月	AI（人工知能）問診システム導入